

都市計画マスタープランを策定しています！ ～ワークショップ開催中～

市では、現在、「八潮市都市計画マスタープラン」の策定を行っています。策定に当たり、市民の皆さんの意見を計画に反映させるため、ワークショップを開催しています。未来に誇れる魅力的なやしおの都市づくりに向け、地域の課題の発見や解決策の提案、地域資源を生かした都市づくりなどについて活発な意見交換が行われています。

問 都市デザイン課 ☎内346

都市計画マスタープランとは？

都市づくりを進めるうえでの基本方針となる大事な計画です。

この計画は、魅力的な都市づくりを進めるために、地域の実情を踏まえたうえで、概ね20年後の市のあるべき姿を示す都市計画の視点から見たまちづくり施策の総合的な指針となるものです。

そこで、地域のことをよくご存じの市民の皆さんに、理想的な地域の将来像について話し合っていただくため、市内3会場で「ワークショップ」を開催しています。

ワークショップでは、地域を良くするための意見がたくさん出されています。

ワークショップとは？

誰か一人が講師になって教える・教わるという形式ではなく、参加者一人ひとりが互いに教え、学び取り、創造して、提案などをまとめる手法・その集まりのことです。

ワークショップのテーマ

- ◆第1回(11月) ワークショップの説明・自己紹介
 - ◆第2回(12月) 地域の良いところを教えてください
 - ◆第3回(1・2月) 地域の良くないところを教えてください
 - ◆第4回(2・3月) 地域の将来像について
- ※新年度には発表会を開催する予定です。

開催中のワークショップの様子を市のホームページに掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

<http://www.city.yashio.lg.jp/>

緑豊かな自然が残され、今でも時々「たぬき」や「ハクビシン」が出没することがあります。また、「和井田家住宅」や「太田家住宅」など歴史的建築物が今なお現存する地域です。

参加者の皆さんの思いなどを語り合い、地域の新たな発見をしています。

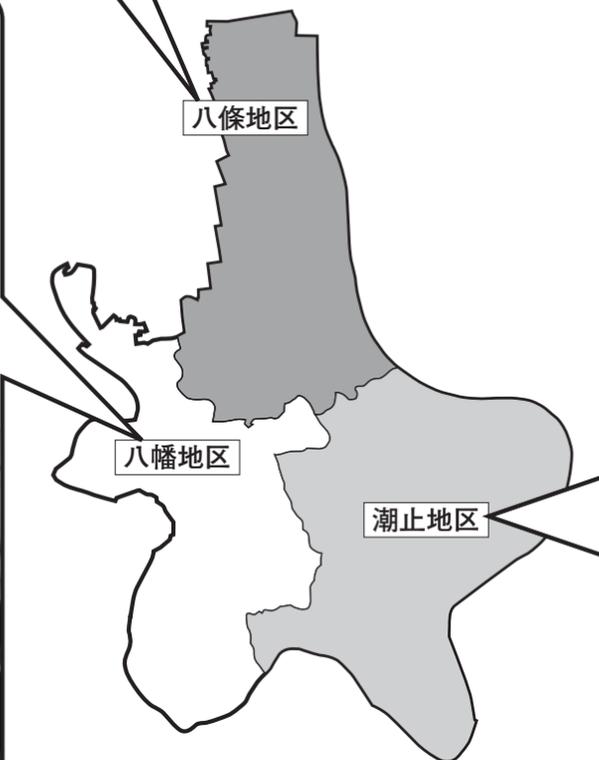
「地域の良さ」を共有し、それらを生かした「より良い八條」を目指し、話し合いを続けています。



八潮市歌「川に抱かれて」に象徴されるように、まさにこの八幡地区は綾瀬川と葛西用水に抱かれた地域です。

昔から地域住民の生活に密接にかかわっている、この「綾瀬川」、「葛西用水」という財産を活用したまちづくりが主要テーマになっています。

この地区特有の問題点の改善に向けて、熱気あふれる議論を展開しています。



潮止地区でのキーワードは、「獅子舞」「中川」「八潮駅」です。

参加者の皆さんは、ワークショップのたびに獅子舞や古き良き中川付近の様子、子どもの頃の地域の風景写真などを持ち寄り、熱心に話し合っています。

「自分たちが住むまちを守ろう。良くしていこう」という思いや八潮駅周辺の新しいまちの発展を期待する意見などが出されています。

